

# ～2023年度日本学生けん玉連盟主催大会①～

第37回けん玉全日本新人王決定戦

第24回全日本フリースタイルけん玉選手権大会

第4回全日本けん玉年代別選手権

主催：日本学生けん玉連盟

後援：公益社団法人日本けん玉協会

日時：2023年9月23日（土）9時30分受付開始（9時開場）

場所：小岩図書館 視聴覚室（東京都江戸川区）

参加費：学生1大会出場ごとに500円・社会人1大会出場ごとに1000円

申込み：当日申込み

## 第37回けん玉全日本新人王決定戦

### 参加資格

- ・中学生以上であること。
- ・大会前日（2023年9月23日）現在、日本けん玉協会認定段位が四段以下であること。
- ・日本けん玉協会主催大会において、以下の成績がないこと。
- ・全日本選手権、JKA杯、JKA Jr.、全日本少年少女大会の予選通過経験がないこと。
- ・もしかめ選手権において、4時間以上の記録がないこと。
- ・クラス別選手権Bクラスで優勝、準優勝の経験がないこと。
- ・藤原一生杯等の世界大会で優勝、準優勝の経験がないこと。
- ・当連盟主催大会の下記6大会で優勝あるいは準優勝の経験がないこと。  
（新人王決定戦、全日本学生選手権、全日本ユース選手権、学生・社会人対抗戦、全日本フリースタイル選手権、名人戦）

### 試合形式

- ・1次予選  
別表1の選技10種目を各種3回ずつ行い（30点満点）、学生の部（大学生以下）と社会人の部それぞれの部門で成功回数の多い5位タイまでの選手が2次予選へ進出する。
- ・2次予選  
別表1の選技10種目を各種1回ずつ行い（10点満点）、成功回数の多い3位タイまでの選手が部門別優勝決定戦へ進出する。
- ・部門別優勝決定戦  
2次予選と同様の方式により、学生の部、社会人の部ごとの優勝を決定する。  
しかし、決定しない場合は別表1の第1選技から順番にサドンデスを実施する。  
※部門別準優勝決定戦は廃止します。  
ただし、20本（2回目の第10選技）でも勝者が決まらない場合は、別表4のタイム競技により、優勝者ないし準優勝者を決定する。なお、各部門の優勝者は、全日本新人王優勝決定戦へ進出する。
- ・全日本新人王優勝決定戦  
部門別優勝決定戦と同様の方式により、総合優勝者（全日本新人王）を決定する。  
ただし、こちらに関しても上記サドンデス方法を実施した結果、優勝者が決まらない場合同様に別表4のタイム競技により決定する。

# 第24回全日本フリースタイルけん玉選手権大会

## 参加資格

- ・中学生以上であること。

## 試合形式

### ・予選

別表1選技10種目を各種3回ずつ行い（30点満点）、成功回数上位16名（同点の場合1回目の成功数が多い方が上位）とし、決勝トーナメントに進出する。

なお、16位タイが複数名の場合は別表1の第1選技から順番にサドンデスを実施する。どちらかが成功し、もう一方が失敗し進出者が決定するまで実施する。

### ・決勝トーナメント

- ① 4種目、3本先取勝ちとする。
- ② 全て種目提示戦（詳しくは、別記「種目提示戦」を参照）にて実施する。
- ③ 先攻後攻は予選ポイント上位者が選択する。
- ④ 2対2の場合は、別表2の選技に別表3の条件を抽選し、その条件を加えたかたちによる、サドンデスにて勝者を決定する。
- ⑤ 1回戦に限り、後攻側が1種目しか種目提示ができないまま敗戦した場合に限り、希望によりもう1つ種目提示を行うことができる。

## 種目提示戦

- ・お互いに種目（技）を提示し、勝敗を競う。
  - ・一方の選手が種目を提示し、提示者、対戦者の順で種目提示を行う。
- なお、試技の条件は最大2回までとなり、勝敗の決定も含め、下記のとおり実施する。

- ① 提示者1回目成功、対戦者1回目成功 【対戦者1本】
- ② 提示者1回目成功、対戦者1回目失敗 【提示者1本】
- ③ 提示者1回目失敗、対戦者1回目成功 【対戦者1本】
- ④ どちらも1回目失敗の場合は、2回目を実施。2回目に関しても上記と同様。

### ・提示種目の定義

- ① 既存の技でも、新たに考案した技でもよい。
- ② 大会中に自身が提示した技は1回限りとする。（他者が提示した技は提示可能）
- ③ 複数の技（同一含む）を組み合わせることはよい。ただし、最大5つとすること。  
また、宇宙一周のよう1つの技と成立されている連続技は、1つとして数える。  
※空中技選手権に限り、全ての技を空中技で構成すること。  
（空中技とはけん玉が手から完全に離れ、その際に玉にけんがささっていないこと）
- ④ 提示種目者は1分以内、対戦者は3分以内に試技を終えること。
- ⑤ 提示種目者は事前に種目名を宣告する。また、対戦者ないし審判がわからない場合は技の説明も行うこと。また、対戦者の同意を得れば、模範演技を可能とする。
- ⑥ 使用けん玉は1試合1本とする。
- ⑦ けん玉の形状を著しく変化させたり、自分のけん玉でしかできない技は不可とする。  
また、けん玉の形態を変える必要がある技（糸をはずす等）は不可とする。
- ⑧ 公序良俗に反する技は不可とする（技名も含む）。
- ⑨ 身体的要素を取り入れた技は、主催者もしくは審判団判断で不可とする場合がある。

# 第4回全日本けん玉年代別選手権

## 参加資格

- ・中学生以上であること。

## 試合形式

### ・1次予選

- ①大会当日の満年齢により、10代・20代・30代・40代・50代・60代以上に分かれ、別表1の選技10種目のうち抽選で3種目を選技する。
- ②各種目1分間・合計3分間実施し、各年代成功合計回数上位2名が決勝トーナメント進出する。なお、同回数の場合は年齢が高いものが上位とする。

### ・2次予選

各年代2名を除いた残りの選手のうち、②にて進出した人数と合わせて16名までに達しないものにおいて、別表1のうち抽選で1選技を連続成功によるサドンデスを実施する。最大上限10回とし、同点の場合は1次予選の回数を多いほうを進出とする。なお、それも同回数の場合は年齢が高いものが上位とする。

### ・決勝トーナメント

#### 1回戦・2回戦

別表1の選技10種目のうち抽選した選技を1分間行い、成功回数が多いものを勝ちとする。成功回数が同数の場合、別表1のうち抽選した選技を30秒間実施し、成功回数が多いものを勝ちとする。なお、それも同回数の場合は年齢が高いものが勝ちとする。

#### 準決勝・決勝

別表2の選技10種目のうち抽選した選技を1分間行い、成功回数が多いものを勝ちとする。成功回数が同数の場合、別表2のうち抽選した選技を30秒間実施し、成功回数が多いものを勝ちとする。なお、それも同回数の場合は年齢が高いものが勝ちとする。

## 選技内容

別表1	別表2	別表3 (条件)	別表5
1 宇宙一周	1 二回転飛行機	1 通常通り	1 掛け軸返しとめけん
2 けん先すべり～地球まわし	2 つるし一回転飛行機～はねけん	2 片足立ち	2 宇宙遊泳
3 つるしとめけん	3 うぐいすの谷渡り	3 二回連続	3 はずしお灯台
4 うらふりけん	4 つるし一回転灯台～とんぼ返り	4 椅子に座って	4 円月殺法
5 さかおとし	5 宇宙一周～地球まわし	別表4 (タイム競技)	5 つるし一回転飛行機
6 うぐいす～けん	6 ろうそく返し	1 とめけん×3	6 ろうそく返し
7 一回転飛行機	7 二回転灯台	2 飛行機×3	7 大皿落としけん※手のせ大皿可
8 ふりけん～世界一周	8 宇宙遊泳	3 ふりけん×3	8 宇宙遊泳返し
9 はねけん	9 すべり止め極意	4 世界一周×3	9 ろうそくらふりけん
10 一回転灯台	10 円月殺法		10 ふりけんつむじ風

タイム競技に関しては、

- ・4種目を各3回ずつ成功させる。技の順序は規定しない。
- ・3回成功する前に他の種目を行った場合、前の種目に限って成功回数を無効(0回)とする。
- ・タイム競技開始前に、審判し最終種目を伝えること。
- ・審判の「かまえ、はじめ」の合図で協議を開始し、先に終了した選手を勝ちとする。

それぞれの技については「けん玉の技1 2 3」や過去の日本けん玉協会主催大会による競技ルールを参照すること。

## 使用けん玉

- ・日本けん玉協会認定の競技用けん玉を予選では1本、決勝では1本とすること。
- ・けん玉の長さは15cm以上、摩耗1cm以下であること。
- ・玉の穴は原形を保持していると認められること。
- ・特殊な加工（切り込み、やすりがけ、着色等）を施していないこと。
- ・糸の長さは自由とする。
- ・その他、主催者の判断により、使用の可否を決定することがある。

## 連絡先

- ・ご不明点等あれば、E-MAIL (t.tsu291@gmail.com) までご連絡ください。
- ・また、公式twitterやfacebookも開設しておりますので、「日本学生けん玉連盟」で検索。

## アクセス



小岩図書館 視聴覚室  
〒133-0052江戸川区東小岩3-6-9

- ・JR総武線「小岩」駅から徒歩15分
- ・JR総武線「小岩」駅から京成バス〔小72〕一之江駅・瑞江駅・江戸川スポーツランド行き「小岩警察 区民館」下車 徒歩8分
- ・JR総武線「小岩」駅から京成バス〔小73〕瑞江駅・江戸川清掃工場・江戸川スポーツランド行き「小岩郵便局」下車徒歩10分